



こんにちは

奈良県人材・雇用政策課です。

県内企業魅力発見事業「高校生企業訪問バスツアー2024」

今回は「学校参加型コース」

第4回目のツアーの様子レポートです。

実施概要は、奈良県 HP

<https://www.pref.nara.jp/67101.htm>

をご覧ください。

11/19のツアーに参加したのは、御所実業高等学校薬品科学科2年生32名です。奈良県の産業を支える企業の中から3社を訪問させていただきました。

1社目は「佐藤薬品工業株式会社」(橿原市)です。

最初に会社の概要について説明を受けた後、PR動画を視聴しました。工場では、実際に社員の皆さんが働く様子を見学しました。授業で習った炎色反応(※)の話題もあり、なじみのある内容に「うんうん」と頷く生徒たちの姿も見受けられました。【(※)物質を燃やしたときに、特定の色の炎になる。花火などに利用される。】

その後訪れた創業者の足跡をたどる『佐藤又一記念館』では、佐藤薬品の歴史や佐藤又一氏が実際に仕事をされた執務室などを見学しました。

最後の質疑応答では、「働きやすい環境を作るために、どのような取り組みを行っていますか？」との質問に、「女性が働きやすいように社内託児所を設けたり、社内旅行を催したりしています」といったやりとりがありました。

2 社目の「大峰堂薬品工業株式会社」（五條市）では、会社に到着後、社長の歓迎を受けたのち、若手社員が活躍しやすい職場環境についてのご説明を受けました。次の工場見学では、白い作業着に着替え、工場内へのほこりやゴミ、細菌の持ち込みを防ぐため、手洗いや除菌を徹底しました。工場内では、薬品を製造する大きな機械を前に、生徒たちが興味津々に周囲を見回している様子が見られました。最後に、各部署で活躍する若手社員の方々から、仕事の内容について詳しく説明していただきました。学生からの「休みの日はどのようにリフレッシュしていますか」との質問には、「買い物をしてにいたり、友人と遊びに行ったりしています」と回答していただきました。

3 社目の「田村薬品工業株式会社」（御所市）では、工場の施設を紹介する動画を視聴後、参加者は 2 班に分かれて実際に働く社員の方々や薬品が製造されていく過程を見学しました。見学では、機械化された製造工程について詳しく説明いただきました。一部人が行う工程では、その精緻な作業に生徒たちは興味深い様子でした。最後に、同社にお勤めの御所実業高校 OB の方から会社概要の説明を受けました。堂々とした話しぶりや、生徒からの質問に丁寧に答えている様子に、担当上司からは、入社当初はこのように人前で説明することにも尻込みをしていたのに、社会人として働くうちに、こんなに成長しました、というお話もいただきました。

生徒からは「薬品に関する企業をたくさん訪問できて良かった」「またこのようなツアーがあれば参加したい」と声があり、生徒たちの学びや興味を深める貴重な機会となりました。企業からは、「質疑応答の際に高校生のリアルな声を聞けて良かった」「高校生と直接触れ合うことができ非常に嬉しかった」と非常に喜んでいただきました。未来を担う高校生に貴重な機会を提供していただいた企業のみなさま、ご協力ありがとうございました。

現在、「高校生企業訪問バスツアー2024」の公募参加型コースの参加者を募集しています。対象は、県内在住の高校1・2年生とその保護者です。身近に高校生がおられる方は、ぜひ本ツアーについてご紹介ください。

詳細は、

<https://www.pref.nara.jp/67101.htm>

をご覧ください。

※なお、今年度の高校生受入企業の募集は、終了しています。

#奈良県 #産業部 #人材・雇用政策課 #企業訪問 #高校生企業訪問 #高校生就活 #県内就
労促進 #企業魅力発見 #高校生企業訪問バスツアー #県内魅力発見事業